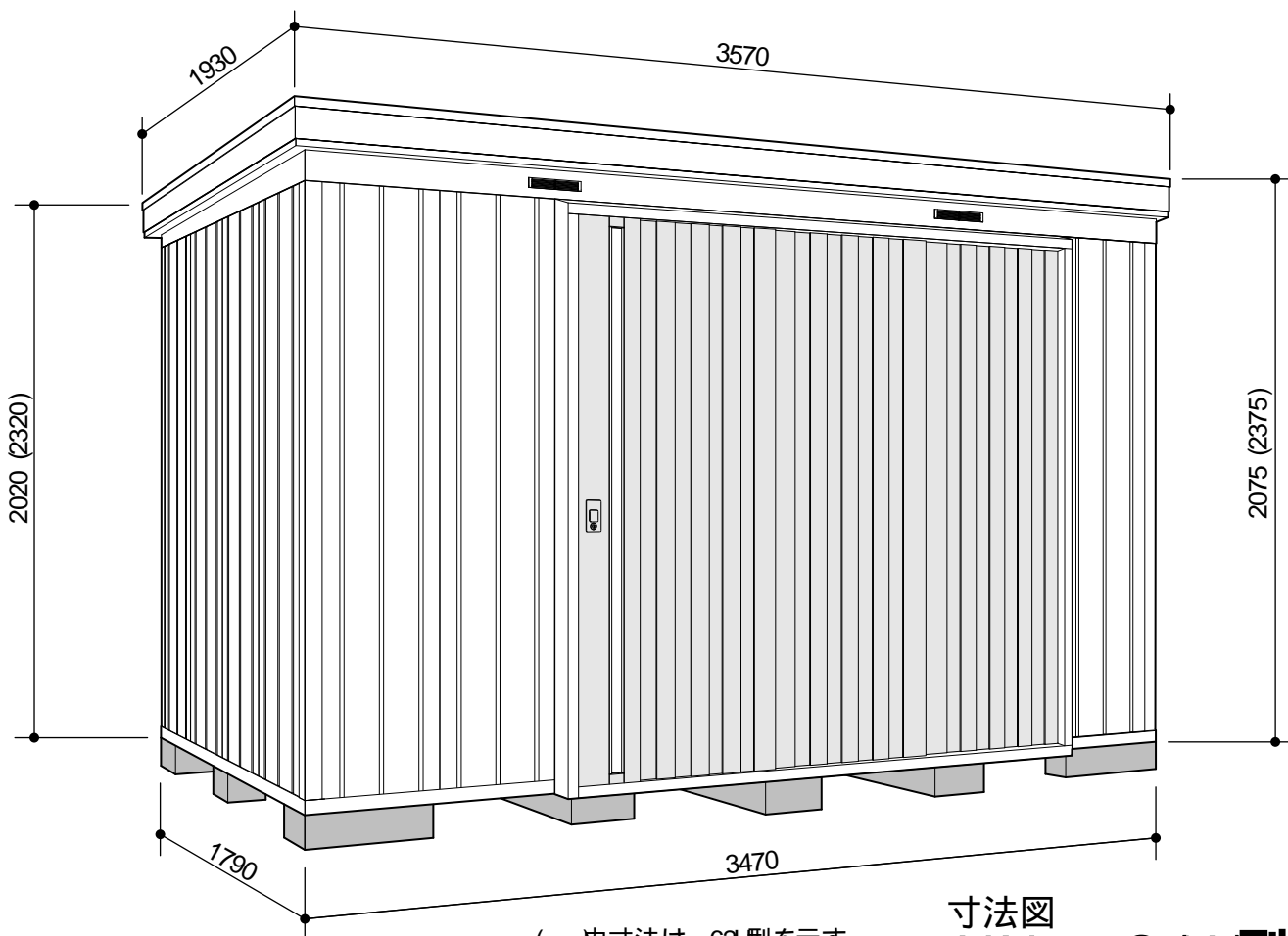


## イナバ物置 組立説明書 -62-

【はじめに】 このたびは、イナバ物置「ネクスタ」をお買い上げくださいまして誠にありがとうございました。私たちは、この製品の開発にあたって「良いものを安く」をモットーに、苦心して作り上げました。どうぞ末永くご愛用いただきますようお願い申し上げます。

なお、この製品の組み立て、ご使用にあたっての注意についてご説明いたしますので、かならずお読みください。組立説明書の基礎・転倒防止工事（アンカー工事）については標準的施工方法とします。組立説明書と異なる施工を行う場合は、予め当社にご相談ください。



( 内寸法は、62型を示す。)

寸法図  
**NX-62S (H型)**  
(単位：mm)

### 設置場所についての注意事項

- 1 崖の縁や屋上など、安全が確認出来ない場所への設置は避けてください。  
強風により転倒、落下の危険があります。
- 2 家からの雪が直接屋根に落ちて来る場所への設置は避けてください。  
変形・破損により、雨もりの原因になったり収納物に被害を与えます。
- 3 家の屋根からまとまった雨水が直接屋根や壁に落ちないように配慮してください。  
雨もりの原因になります。



# 梱包別部品一覧表

イナバ物置NX-62S型の部品は、21梱包(NX-62Hは25梱包)に分けられ下記の部品が入っております。  
 個数と内容をご確認のうえ、組立順序に従って組み立ててください。  
 品番が白抜番号の部品には、製造番号が打ってあります。組立の時万一不具合が生じた場合は、必ずその部品の製造番号を確認のうえご連絡ください。

## NX-62S型

下記の部品のほかに、コンクリートブロック13個、半ブロック2個、セメント10kg、砂18ℓ、砂利24ℓ以上を準備してください。

### 梱包番号 H1-3210

品番	部	品	名	数	
	部	品	箱	1	
	水	準	器	1	
	ス	パ	ナ	1	
	ネ	ジ	板	86+2	
	パ	ッキ	ン付ネジ板	59+2	
	ポ	ル	ト	194+4	
	ネ	ジ	板	B 5	
	ア	ン	カープレート	E 4	
	屋	根	パッキン	8	
	ボ	ルト	キャップN	GR 28+2	
	ボ	ルト	SUS	2	
	ナ	ット	SUS	2	
	平	ワ	ッシャー	SUS 4	
	支	柱	穴	ブッシュ	1
	S	字	フック	2	
	保	証	書	1	
	機	種	シール	1	
	組	立	説	明書	1
	取	扱	説	明書	1
	保	管	ケ	ース	1

### 梱包番号 H1-8014

品番	部	品	名	数
1	土	台	後	2

### 梱包番号 H1-4019

品番	部	品	名	数	
3	土	台	左	右	2
5	根		太	3	

### 梱包番号 H1-4224

品番	部	品	名	数
6	床	パ	ネル	L 2

### 梱包番号 H1-4324x 2梱包

品番	部	品	名	数
6	床	パ	ネル	L 3

### 梱包番号 H1-8025

品番	部	品	名	数	
11	柱	後	左	右	S 2
12	柱	前	左	右	S 2
44	支	柱	N	S 3	
41	棚	支	柱	A S 2	
42	棚	支	柱	B N S 2	
43	棚	支	柱	C 4	

### 梱包番号 H1-8130

品番	部	品	名	数
14	桁		前	1
15	桁		後	1

### 梱包番号 H1-8031

品番	部	品	名	数	
25	鼻	隠	し	前	1
26	鼻	隠	し	後	1

### 梱包番号 H1-4036

品番	部	品	名	数
21	妻	板	右	1
22	妻	板	左	1

### 梱包番号 H1-8240

品番	部	品	名	数
23	母	屋	中	2

### 梱包番号 H1-4445x 2梱包

品番	部	品	名	数	
24	屋	根	パ	ネル	4

### 梱包番号 H1-0451

品番	部	品	名	数
31	壁	パ	ネル	S 4

### 梱包番号 H1-0551x 3梱包

品番	部	品	名	数
31	壁	パ	ネル	S 5

### 梱包番号 H9-0560

品番	部	品	名	数			
71	壁	面	扉	枠	左	S 1	
72	壁	面	扉	枠	右	S 1	
73	壁	面	扉	鴨	居	1	
74	壁	面	扉	敷	居	1	
75	壁	面	扉	枠	支	柱	S 2
	部	品	袋	1			

### 梱包番号 H9-0561(0564)

品番	部	品	名	数				
33	壁	面	扉	正	面	パ	ネル	S 1
34	壁	面	扉	中	S 1			
35	壁	面	扉	前	S 1			

扉の梱包は色によって  
 梱包番号が違います。  
 アーバングレー：H9-0561  
 ファインシルバー：H9-0564

### 梱包番号 H1-4474

品番	部	品	名	数	
107	棚	板	4	4	4
	棚	フ	ック	16	

### 梱包番号 H1-2872

品番	部	品	名	数	
77	棚	板	2	8	2
	棚	フ	ック	8	

## NX-62H型

下記の部品のほかに、コンクリートブロック13個、半ブロック2個、セメント10kg、砂18ℓ、砂利24ℓ以上を準備してください。

### 梱包番号 H1-3210

品番	部	品	名	数	
	部	品	箱	1	
	水	準	器	1	
	ス	パ	ナ	1	
	ネ	ジ	板	86+2	
	パ	ッキ	ン付ネジ板	59+2	
	ポ	ル	ト	194+4	
	ネ	ジ	板	B 5	
	ア	ン	カープレート	E 4	
	屋	根	パッキン	8	
	ボ	ルト	キャップN	GR 28+2	
	ボ	ルト	SUS	2	
	ナ	ット	SUS	2	
	平	ワ	ッシャー	SUS 4	
	支	柱	穴	ブッシュ	1
	S	字	フック	2	
	保	証	書	1	
	機	種	シール	1	
	組	立	説	明書	1
	取	扱	説	明書	1
	保	管	ケ	ース	1

### 梱包番号 H1-8014

品番	部	品	名	数
1	土	台	後	2

### 梱包番号 H1-4019

品番	部	品	名	数	
3	土	台	左	右	2
5	根		太	3	

### 梱包番号 H1-4224

品番	部	品	名	数
6	床	パ	ネル	L 2

### 梱包番号 H1-4324x 2梱包

品番	部	品	名	数
6	床	パ	ネル	L 3

### 梱包番号 H1-8125

品番	部	品	名	数	
11	柱	後	左	右	H 2
12	柱	前	左	右	H 2
44	支	柱	N	H 3	
41	棚	支	柱	A H 2	
42	棚	支	柱	B N H 2	
43	棚	支	柱	C 4	

### 梱包番号 H1-8130

品番	部	品	名	数
14	桁		前	1
15	桁		後	1

### 梱包番号 H1-8031

品番	部	品	名	数	
25	鼻	隠	し	前	1
26	鼻	隠	し	後	1

### 梱包番号 H1-4036

品番	部	品	名	数
21	妻	板	右	1
22	妻	板	左	1

### 梱包番号 H1-8240

品番	部	品	名	数
23	母	屋	中	2

### 梱包番号 H1-4445x 2梱包

品番	部	品	名	数	
24	屋	根	パ	ネル	4

### 梱包番号 H1-1351

品番	部	品	名	数
31	壁	パ	ネル	H 3

### 梱包番号 H1-1451x 4梱包

品番	部	品	名	数
31	壁	パ	ネル	H 4

### 梱包番号 H9-1560

品番	部	品	名	数			
71	壁	面	扉	枠	左	H 1	
72	壁	面	扉	枠	右	H 1	
73	壁	面	扉	鴨	居	1	
74	壁	面	扉	敷	居	1	
75	壁	面	扉	枠	支	柱	H 2
	部	品	袋	1			

### 梱包番号 H9-1561(1564)

品番	部	品	名	数				
33	壁	面	扉	正	面	パ	ネル	H 1
34	壁	面	扉	中	H 1			
35	壁	面	扉	前	H 1			

扉の梱包は色によって  
 梱包番号が違います。  
 アーバングレー：H9-1561  
 ファインシルバー：H9-1564

### 梱包番号 H1-4472x 3梱包

品番	部	品	名	数	
107	棚	板	4	4	2
	棚	フ	ック	8	

### 梱包番号 H1-2871

品番	部	品	名	数	
77	棚	板	2	8	1
	棚	フ	ック	4	

### 梱包番号 H1-2872

品番	部	品	名	数	
77	棚	板	2	8	2
	棚	フ	ック	8	

## 組立順序のご説明

組み立てにあたって、部品の共通性・互換性を持たせるために、取り付け穴が余分に空けてあります。相手に穴のない所はボルト締めはありません。各取り付け穴は、組み立てを容易にするために余裕を持たせてあります。片寄った締め方をすると、部品が入らなかったり穴が合わない場合がありますので、この場合はネジをゆるめ調整してください。

### 1. 基礎施工

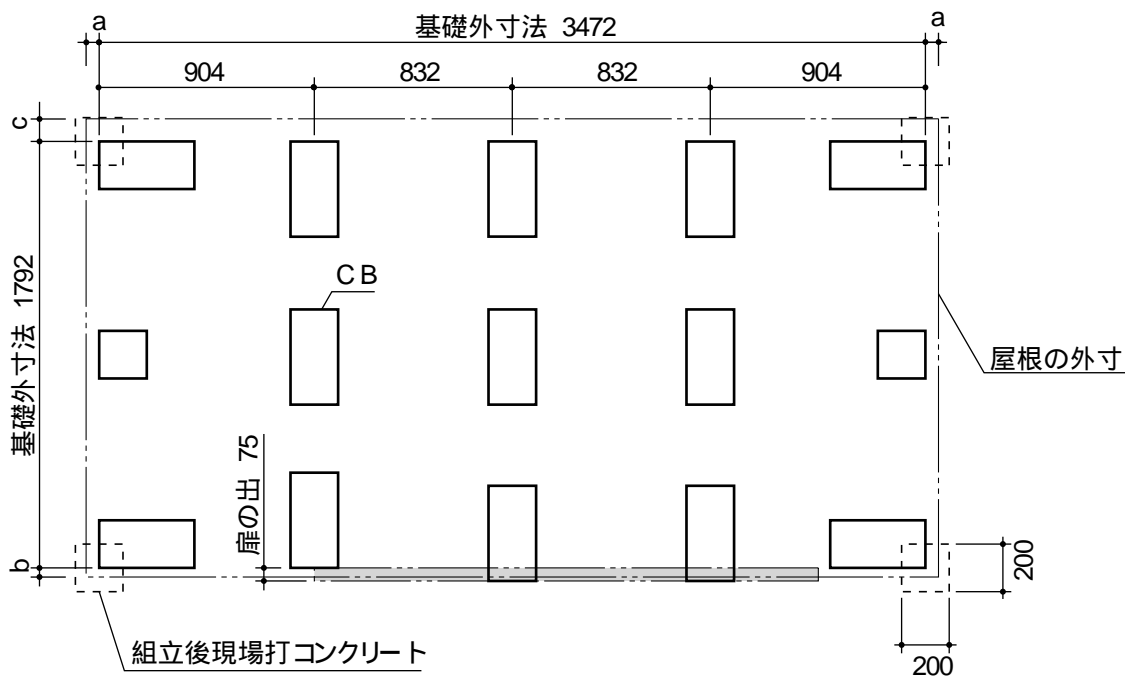
地ならし、地固めを充分にしてコンクリートブロックを基礎伏図に従い、水準器を使って水平に設置します。基礎が水平に置かれていない場合には、戸当たりが悪くなったり、雨もり等の原因になることがあります。軟弱な地盤や寒冷地等は地域の実情に合わせた基礎にしてください。

安全確保のため、転倒防止工事には充分注意してください。

基礎施工図 [単位 :mm]

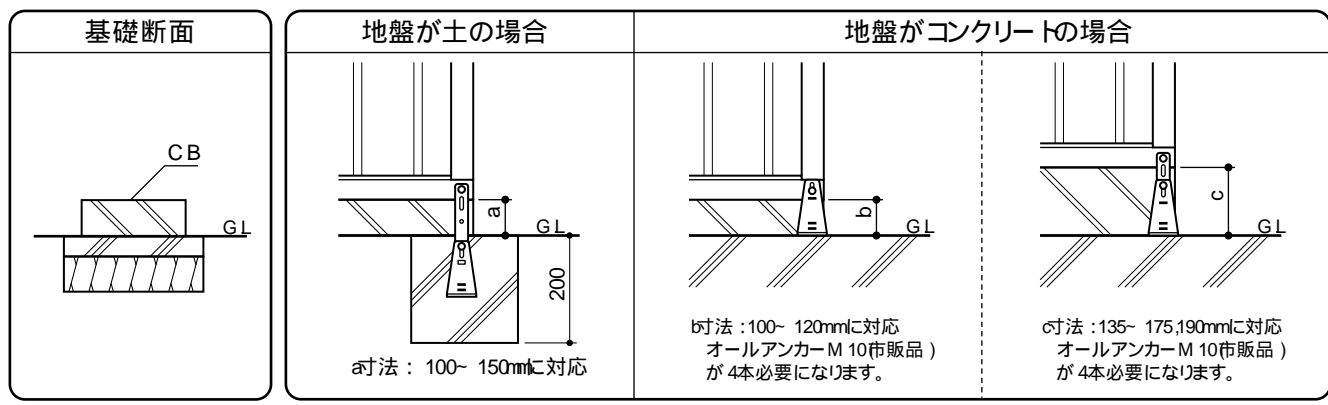
a, bは屋根の出幅です。

a= 49, b= 59, c= 79



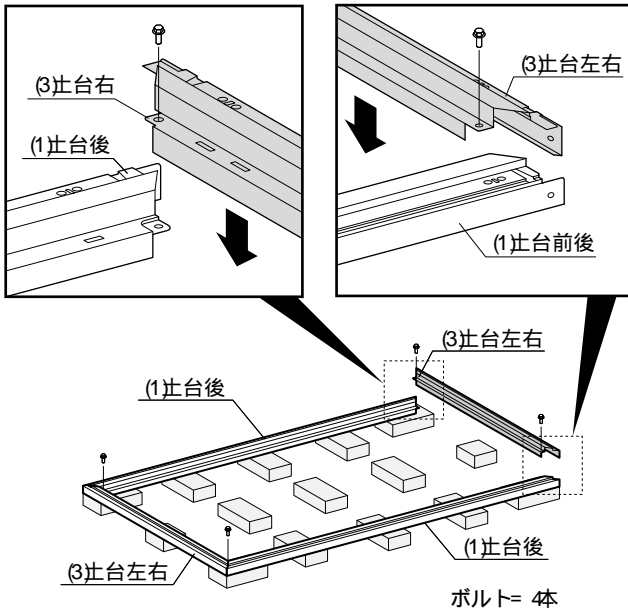
## NX-62S·H

基礎詳細図 [単位 :mm]



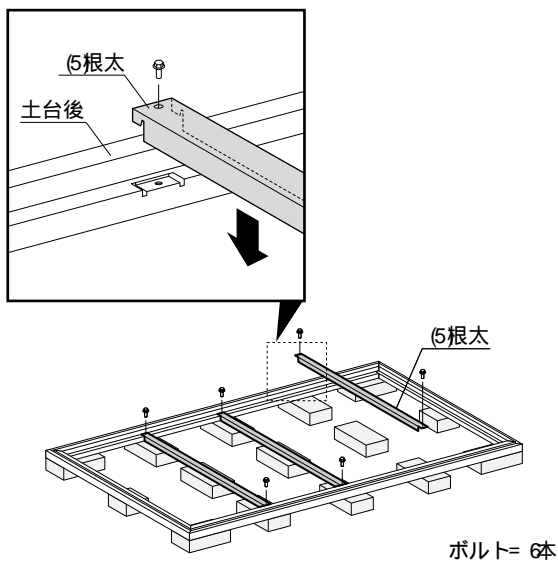
## 2 土台枠組

(1) 止台後をブロックの上に置き、(3) 止台左右をボルトで取り付けます。



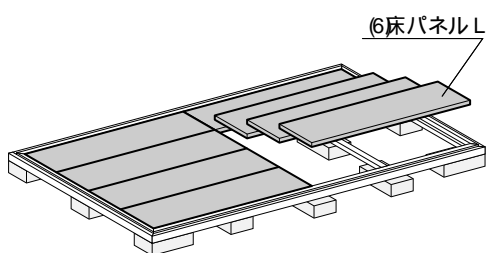
## 3 根太取付

(5) 根太のベロを土台前後の角穴に入れ、ボルトで取り付けます。  
土台の水平をもう 1 度確認してください。



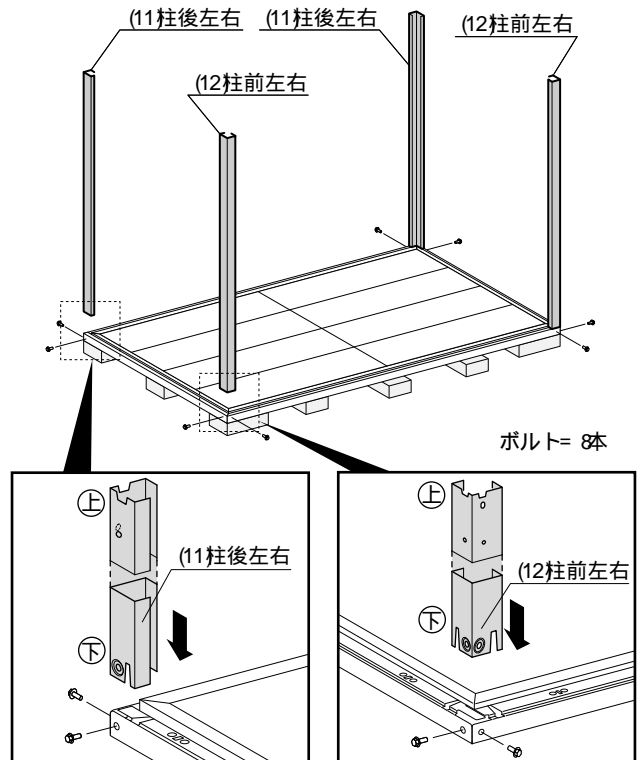
## 4 床パネル取付

(6) 床パネル L をはめ込みます。



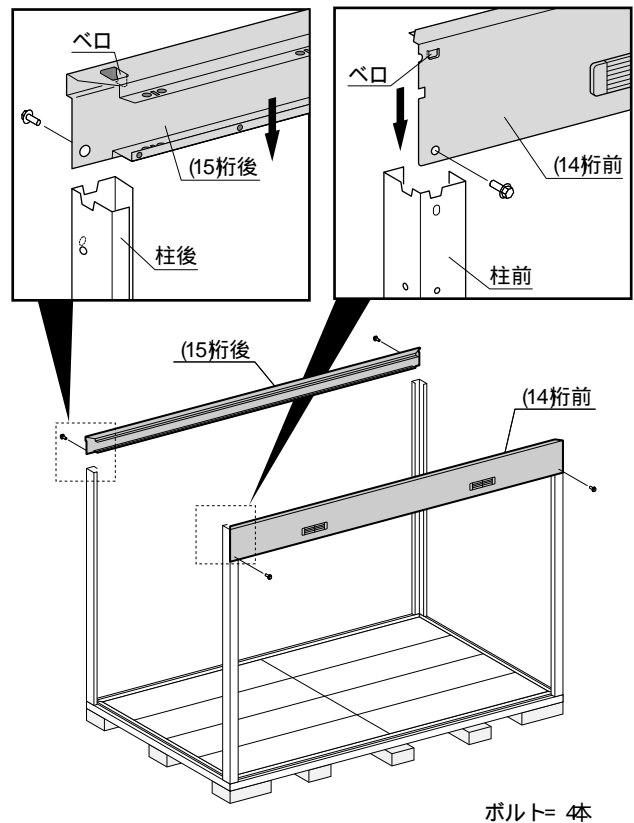
## 5 柱取付

(11) 柱後左右、(12) 柱前左右をそれぞれ土台の 4 隅に差し込み、ボルトで取り付けます。



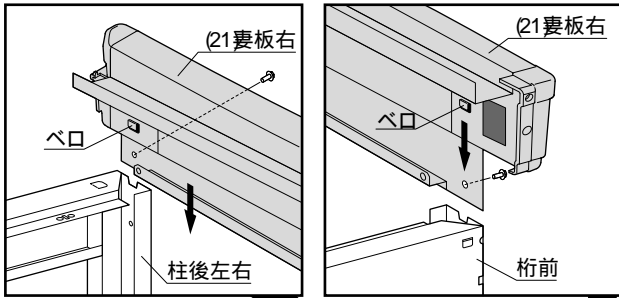
## 6 桁前後取付

(14) 桁前、(15) 桁後のベロを柱に引っ掛け、ボルトで取り付けます。

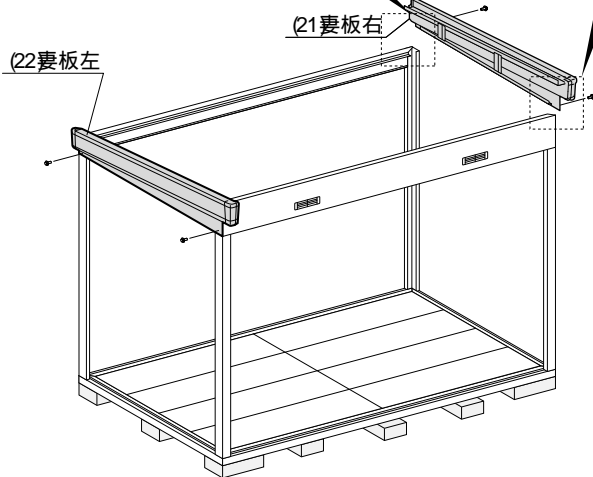


## 7 妻板左右取付

(21妻板右、22妻板左のベロを「6桁前後取付」と同じ要領で柱に引っ掛け、ボルトで取り付けます。

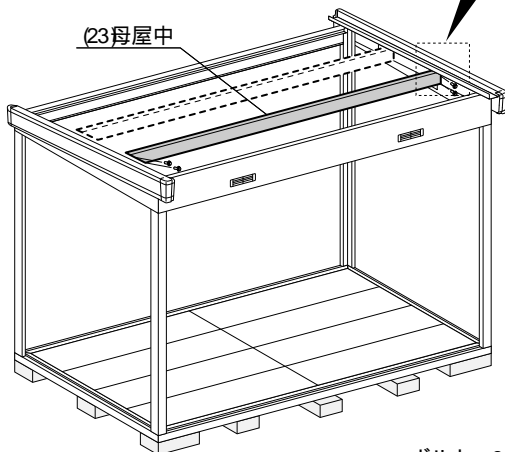
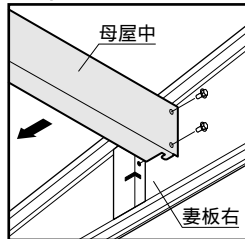


ボルト= 4本



## 8 母屋中取付

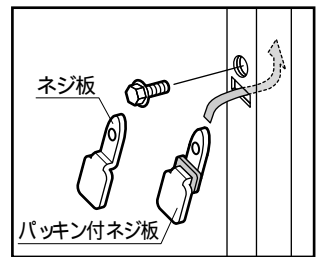
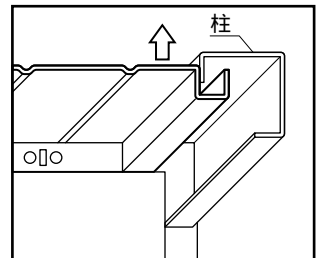
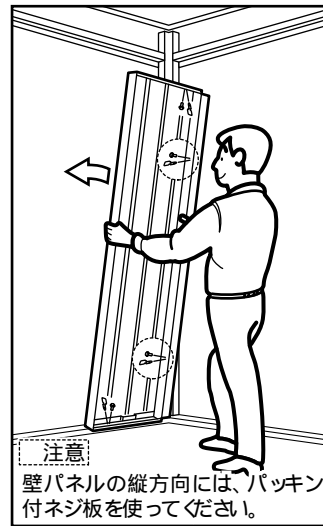
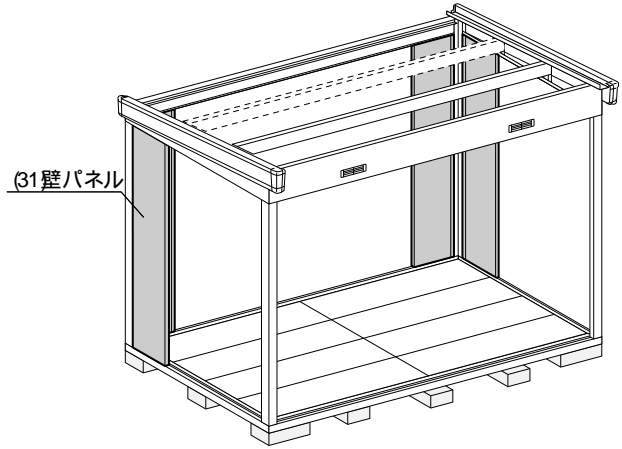
(23母屋中1本を妻板左右の母屋受けにはめ込み、ボルトで取り付けます。残りの1本は「10屋根パネル取付」後セットすると安全かつ容易に組み立てられます。(母屋中には上下と前後があります。)



ボルト= 8本

## 9 壁パネル取付

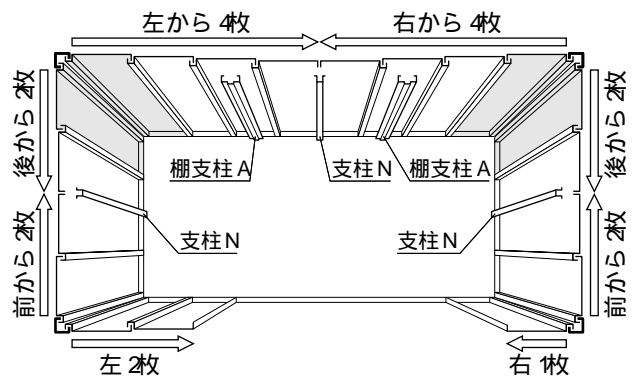
(31壁パネル4枚を下図のように内側から柱後にボルトとネジ板で取り付けます。ゆがみや倒れの防止になります。) 下図の壁パネルの位置に別売のガラス窓等が付く場合は、壁パネルの取付は不要です。



## 壁パネル組合せ図

壁パネルの組立順が違いますと、棚板が付かない・雨もりがする等の原因となります。

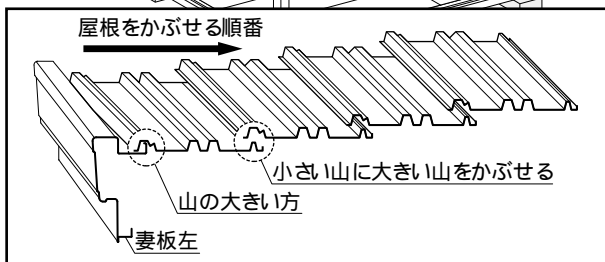
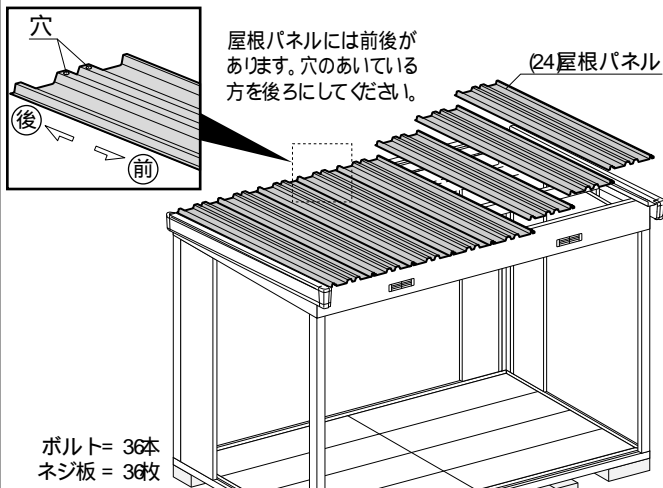
■部以外の壁パネルは、「11鼻隠し取付」で取り付けてください。



	62	62H
ボルト	106本	109本
ネジ板	50枚	50枚
パッキン付ネジ板	56枚	59枚

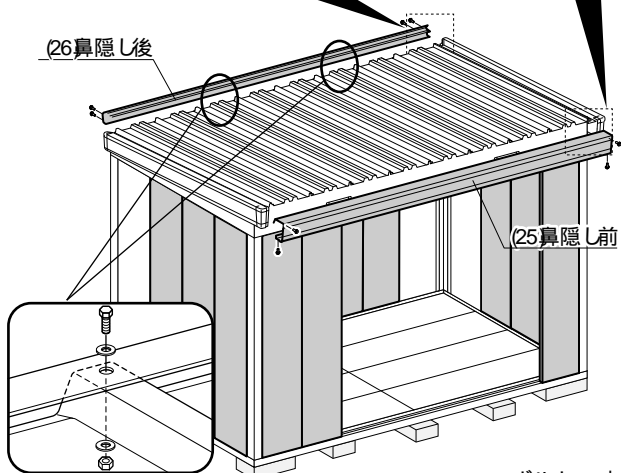
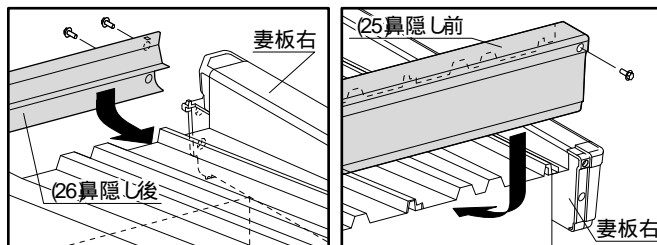
## 10 屋根パネル取付

(24)屋根パネルを妻板左からつなぎ目をかみ合せてのせ、桁前後にボルトとネジ板で取り付けます。次に母屋中をセットし、同じ要領で取り付けます。



## 11 鼻隠し取付

(25)鼻隠し前、(26)鼻隠し後を屋根にかぶせてボルトで取り付けます。次に(31)壁パネルを「9壁パネル取付」の壁パネル組合せ図に従って全て取り付けます。別売の雨といやガラス窓は、ここで取り付けます。



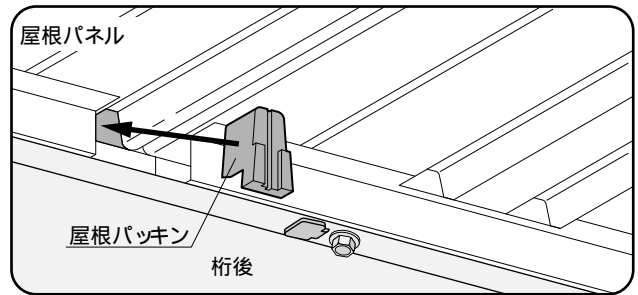
屋根後部と鼻隠し後をステンレスのボルトとナットで2ヶ所留めてください。

ボルト = 8本

## 12 屋根パッキン取付

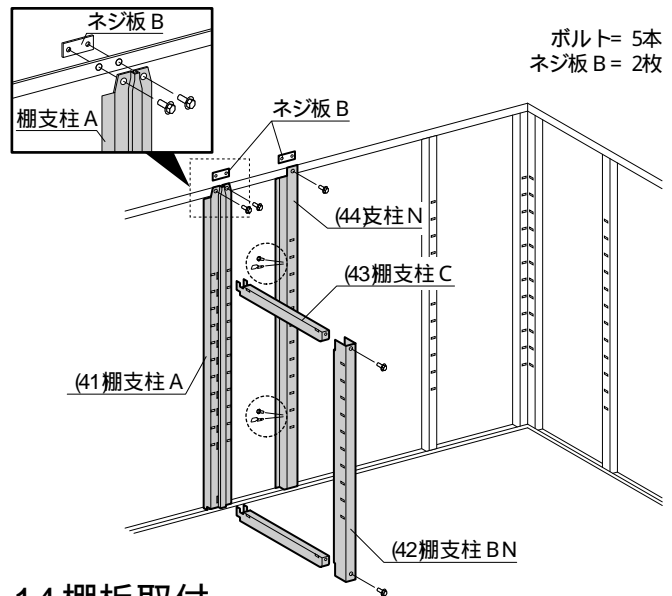
ホコリの侵入を防ぐため、屋根パッキンを桁後と屋根パネルのつなぎ目に押し込みます。妻板右の所は、スキマが小さいので不要です。

屋根パッキン = 8個



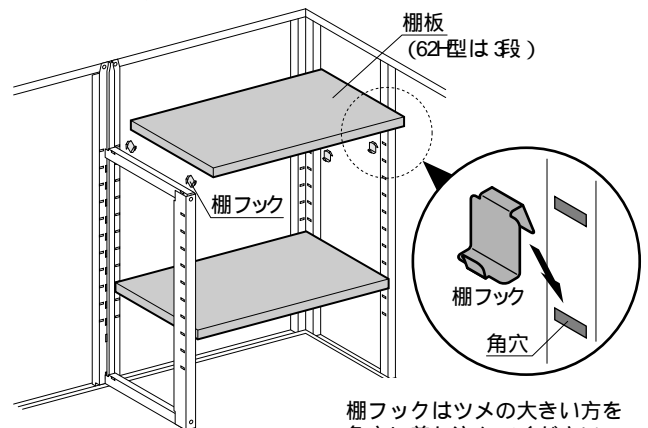
## 13 棚支柱取付

(41)棚支柱Aの下部を土台後の角穴に差し込み、上部をボルトとネジ板Bで取り付けます。(43)棚支柱CをAの上下の角穴に差し込みます。(42)棚支柱BをCとボルトで取り付けます。(44)支柱Nの上部をボルトとネジ板Bで取り付け、はボルトとパッキン付ネジ板で壁パネルと共締めします。



## 14 棚板取付

棚板の梱包に入っている棚フックを棚支柱と壁パネルに引っ掛け、棚板を取り付けます。棚フックは、棚板の4隅に取り付けてください。



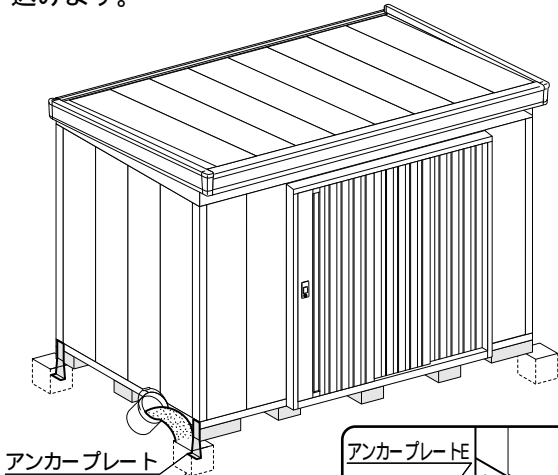
棚フックはツメの大きい方を角穴に差し込んでください。

## 15 壁面扉取付

壁面扉部分の組立説明書は、梱包番号【H9-0560(1560)】の中に入っています。

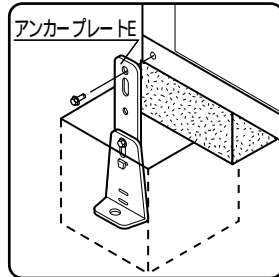
## 16 アンカー取付

A) 地盤が土の場合は、柱下に20cm角の穴を掘り、アンカープレートを取り付け、コンクリートを打ち込みます。



アンカープレート

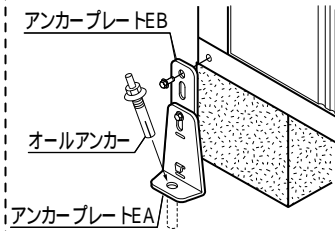
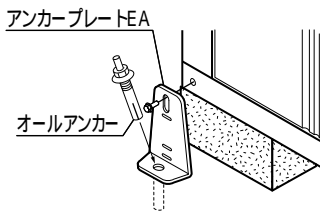
1ヶ所にセメント25kg砂45l  
砂利6以上が必要です。



B) 地盤がコンクリートの場合は、アンカープレートを取り付け、M10オールアンカー(市販品)で固定します。

基礎高100~120mmの場合  
(EBをはずし、EAだけを使います。)

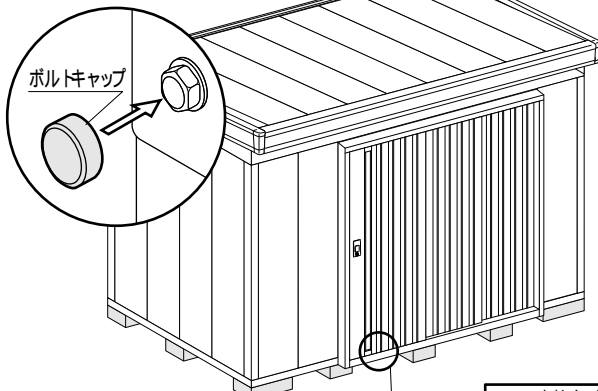
基礎高135~175、190mmの場合  
(EA、EBの組替えで長さを調節してください。)



## 17 完成

外に出ているボルトにボルトキャップを取り付けます。次に部品箱内の型式シールを所定の位置に貼り付けてください。保管ケースは、壁パネル内側の高さ140cmくらいの位置に貼り付けてください。

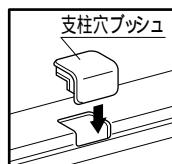
保管ケースには保証書・取扱説明書・組立説明書を入れて保管してください。



ボルトキャップ

支柱穴ブッシュ

壁面扉の開口部等、土台に角穴が見える場合は、支柱穴ブッシュを取り付けてください。



支柱穴ブッシュ

## ご使用にあたっての注意

- この物置は、下記の強度基準で製作されています。  
この基準をこえる条件でのご使用は避けてください。
  - (1) 床荷重  $\text{—————}$   $6000\text{N/m}^2$  ( $600\text{kg/m}^2$ )
  - (2) 棚荷重  $\text{—————}$   $2000\text{N/m}^2$  ( $200\text{kg/m}^2$ )
  - (3) 壁・扉の強さ  $\text{—————}$   $500\text{N/m}^2$  ( $50\text{kg/m}^2$ )
  - (4) 積雪荷重 (一般型)  $\text{—————}$   $1200\text{N/m}^2$  ( $120\text{kg/m}^2$ )
- 熱や湿気に弱いものの収納には特にご注意ください。  
また、衣料品などはビニール袋などに入れ、密封のうえ収納してください。
- 屋根の積雪高さが0.6mをこえないように雪下ろしをしてください。  
また、建物の屋根から雪が落ちる場所への設置は避けてください。
- 特に風当りの強い場所 (高い所・崖上) に設置する場合は、転倒防止に充分注意してください。  
物置は強風により、ブロック (基礎) からズレて転倒する恐れがありますので、必ずアンカー工事を施してください。

## 転倒防止のために

### 【1】グラフの説明

物置は設置場所が地盤から高くなると、風圧が大きくなり通常のアンカー工事では転倒する場合があります。高くなればそれに伴ない転倒防止に必要な重量が大きくなる関係を示したのが上の右のグラフです。

### 【2】転倒防止に必要な荷重の求め方

風速 (m/sec) の曲線と高さの線の交点を上に伸ばします。  
太線との交点を右に伸ばすと転倒防止に必要な荷重が求められます。

例) 線は風速 50m/sec、平地 0mの時を想定したものです。NX-62H の場合、転倒防止に必要な荷重は、403 kg になります。

【注意】物置は強風によりブロックからズレ、転倒の原因になりますから必ずアンカー工事をしてください。

参考 各地の最大瞬間風速 (m/sec) (平成 17年 理科年表による)

北海道	札幌: 34.4	関東	東京: 38.2	近畿	大阪: 31.7	四国	高知: 54.3
	稚内: 44.9		鎌子: 52.2		湖岸: 59.5		室戸: 84.5
	釧路: 38.7		前橋: 40.2		京都: 42.1		松山: 42.1
東北	秋田: 51.4	中部	名古屋: 45.7	中国	広島: 58.9	九州	福岡: 49.3
	山形: 32.6		新潟: 45.5		下関: 41.9		鹿児島: 58.5
	宮古: 43.5		浜松: 42.0		岡山: 33.8		大分: 44.3

### 転倒防止に必要な荷重と風速および高さの関係グラフ

このグラフの転倒防止に必要な荷重は、計算上、平地に設置した場合の数値ですので安全確保のために余裕を持たせてください。

